





なんだか
落ち着くなあ:
私の為にあるみたいで

カタッ

膝立ちで外に出れば
床は汚れないかな

ん?

…列車? ヤバッ
隠れなきゃ…

こんな姿
誰かに見られたら

狭い便槽だから
目立たない様に

全身にウンコを
塗りたくって

グッ

言い訳
出来ないや

ズブ

同化して隅に隠れて
やり過ぎそう

ぬちゅ

ぬいゅ

大丈夫…
絶対バレない

あ…足音が…

うわっ
ボットンかよ

なんだ
糞かあ？

うわあこっち
来ちゃった

変態じゃないんだから
覗かないようにしないと…

430000

あ…小便器の溝って
ここに来るのか…

よし…なんとか
やり過ごせそう

わ

太っ！
長っ

出来立ての
生ウンコ…

便槽の中って
なんだか 凄いね

よし
行くぞ

おう

行ったか…

うーむ

このまま出たら
床を汚すよね

さて
どうしよ

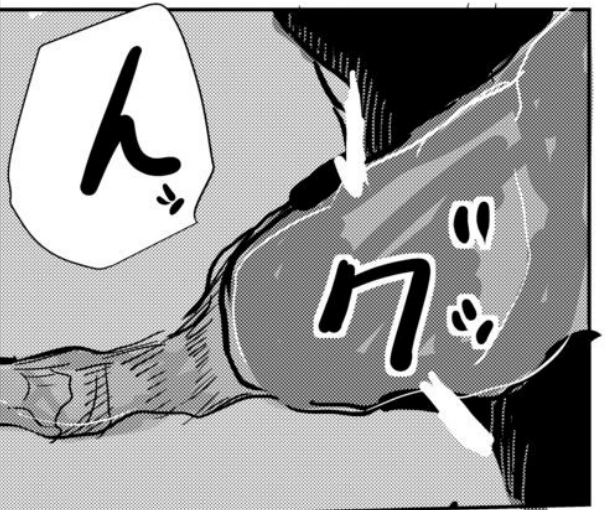
汚物への抵抗感は
既に無く出たての大便も
難なく触れてしまう

掃除用具としての
自覚なんだろうか

まあ昼間は危ないし
夕方まで隠れてよ

それにしても
結構硬いね君

私のナカに
入ってみたい？



ほんの少し前まで
誰かの中に居た大便を
私の中へ啜え込む



入れちゃった…
出来立てのウンコ



まだ
暖かい…



人間としての
理性なんて
とうの昔に脱ぎ捨てた



ブラシ掃除の残りカスと
中で混ざって融け合って

私の穴に滑らかに
糞便が押し込まれる

私のマンコの中は
便槽状態だ

奥まで沢山
詰め込んだら…

融けて無くなる度に
変わりの大便を押し込んで

私も本当のトイレに
なれるよね



人の排泄物を沢山いっぱい
おまんこに詰め込んで

胎の奥深くまで
糞便まみれになって

私の身体が
塗り替えられていく

上も下も
目いっぱい
詰め込んで



肉の糞袋の
完成だ

はあ

ん

大便を口いっぱい頬張り
糞尿の山に身を預けながら
私は一体感に酔いしれて

ただトイレと一つに
なりたいが為に

ぬちゃ

くちゅ くちゅ

ん

ん

ん

ん

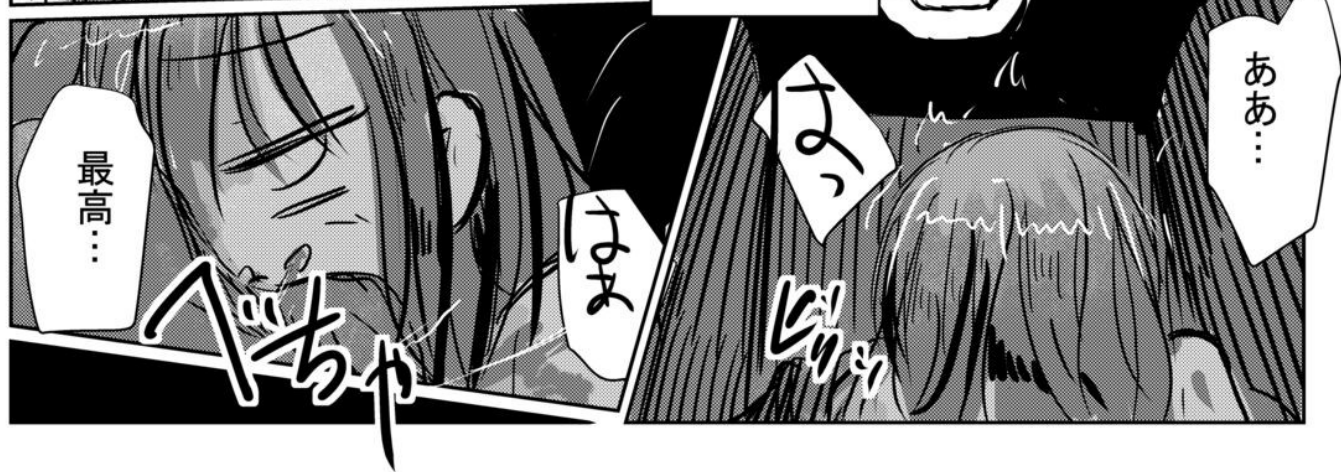


僅かに残っていた
人としての躊躇も

全てを
塗りつぶして



私はトイレと一つに
なる事を選んだ



ああ…

最高…

はま

はま



ふふ…ウンコを
産んでる…

グッ
フッ



お腹もいっぱい
幸せ…

初めて感じる充足…
私はこの日の為に
生きてきたのだと思う

ぬちゃ

すす

これが私の
求めた幸福だ



ひと眠りしてたら
夕方に
なっちゃった

山登りの人たちも
さっきの列車で
帰ったみたいだし

そろそろ
外に出るかな

出てから床を
舐めて掃除して…と

ん…薄っすらと
光が挿してる

なんだろ
アレ…

お

ガハッ

汲み取りのフタか！
こっちから出れるね

確か近所に小さな
川が流れてたから…





あれから何日が過ぎただろう
もう覚えてないや

掃除用具はそんな事
気にしないで良いもんね

うう
お腹がつかえて

ふん

720000:.

ふん...

ん

のい

ズン

藪の中に
隠れておこう...

あやば
フタ閉め忘れた

カッ
カッ

どーだ
溜ってる？

ズドン

いんや空だ
なんだこれ

フタが外れて
動物でも落ちて
暴れたかな

汲み取り屋さんか
危ない所だったあ

そりや可哀そう
だなあ ハハッ

バム
ズドンズドン

でもこれで
暫くは安全だね

さて

川で
水浴びに...

ん

こんな所に
私の荷物が散乱してる...
狐か何か引つ張ったのかな

まあもう
要らないけど...



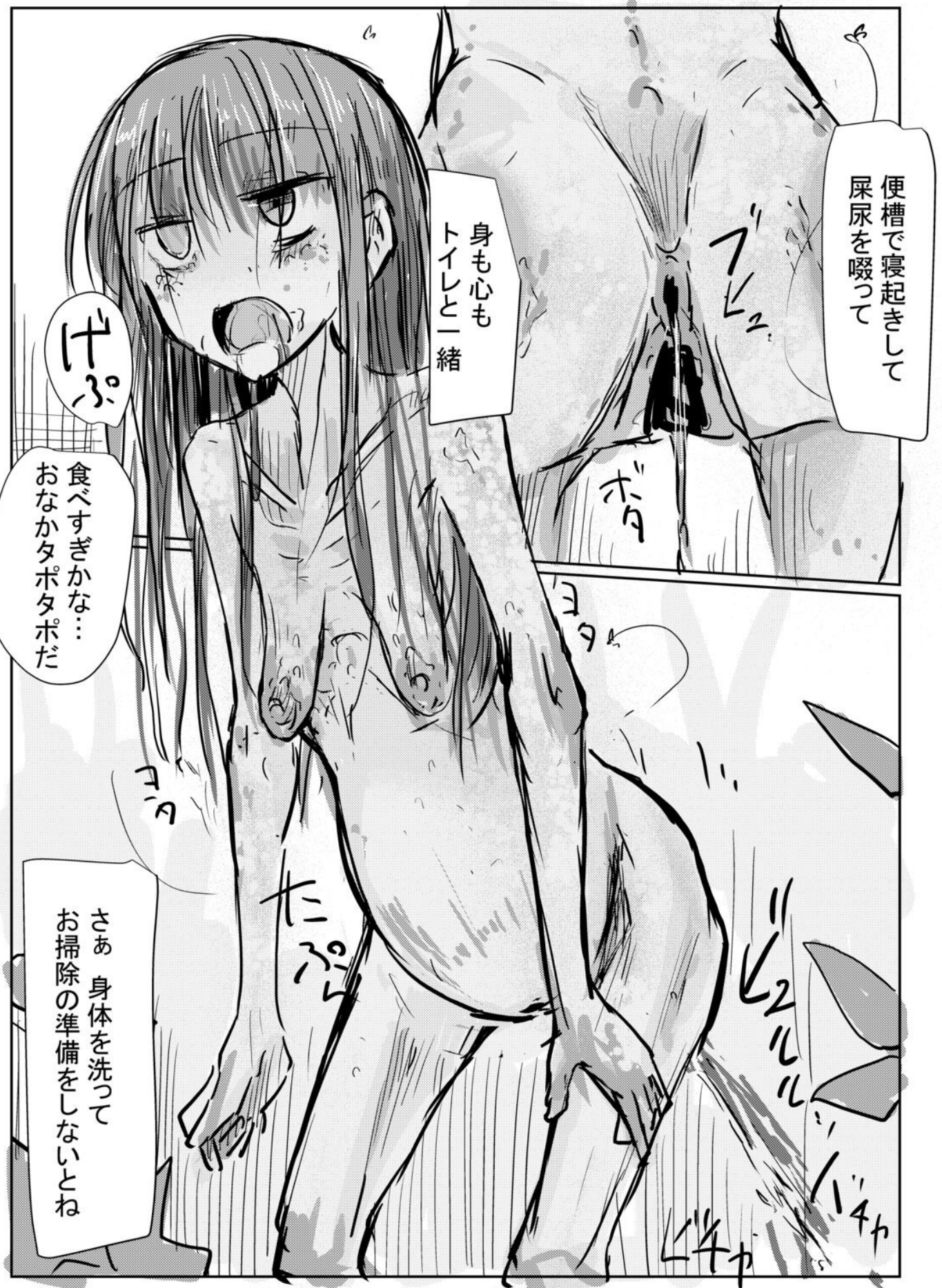
人間の私

さようなら

誰かに拾われて
足がついても
面倒だし...

これで私を
証明する物は何もない

私は唯々愛しいトイレと
過ごす幸せなお嫁さんだ
この先永遠に



便槽で寝起きして
屎尿を啜って

身も心も
トイレと一緒に

げふ

食べすぎかな…
おなかタポタポだ

さあ 身体を洗って
お掃除の準備をしないとね

<https://fanbox.cc/@roreroreya>

This Comic for <https://ci-en.dlsite.com/creator/539>

<https://fantia.jp/fanclubs/6278>

If you read this on another site, please make your payment from the site mentioned above.